

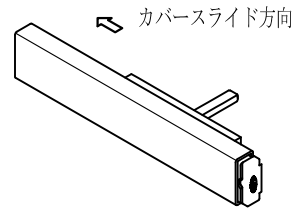
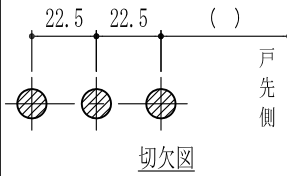
# LB-411 / LB-412 表示付スライドラッチ取付説明書

## 取付方法

1. 切欠図に従って扉に穴(φ10)を3箇所開けて下さい。  
ラッチ部のカバーを矢印の方向にロックするまでスライドさせて下さい。  
(ロックの際「カチッ」と音が鳴りスライドが止まります)

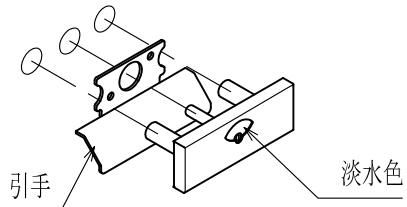
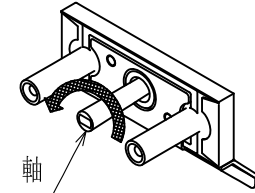
カバーが閉じた状態の製品については、下記“取付後の外し方”を参照しロックを外しカバーを開放して下さい。

※( )内寸法は、現場取付位置により設定して下さい。



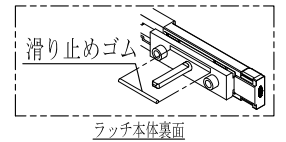
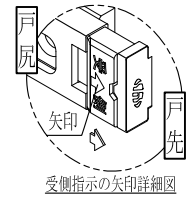
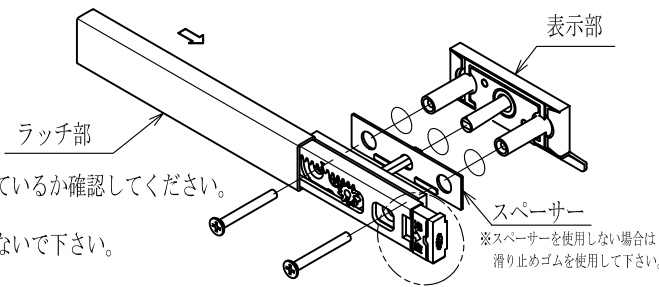
2. 表示部の軸を反時計回りに止るまで回し、表示を淡水色にします。  
表示部の取付足及び連結軸を扉切欠き孔に引手を挟み込む様に挿入して下さい。

※LB-411に引手は御座いません。



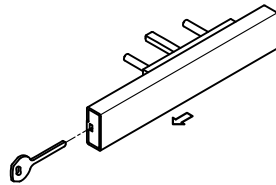
3. ラッチ部の受側指示の矢印が戸先に向いているのを確認し、図のように扉切欠きに挿入し、ビスをドライバーで締めこんで下さい。カバーを矢印の方向にスライドさせ、ロックして下さい。  
最後にラッチ部を動かして、表示が連動しているか確認してください。

⚠ 本製品の取付に、電動ドライバーは使用しないで下さい。

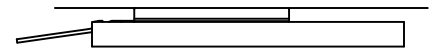


## 取付後の外し方

非常解錠キーをラッチ部戸尻側の孔に差込みカバーを戸尻方向にスライドさせて下さい。

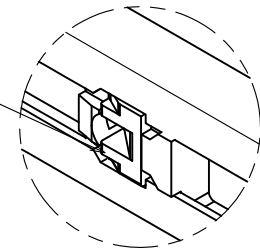
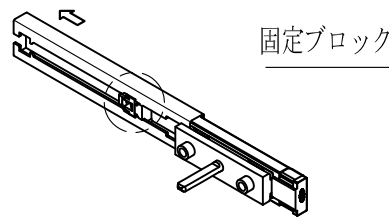


※非常解キーは、下図のように奥まで差込んで下さい。



## ⚠ 注意

カバーをスライドさせ開けている状態で、裏面の固定ブロックを押さないで下さい。固定ブロックを押した状態で矢印の方向にスライドさせるとカバーが外れ、製品が分解する恐れがあります。



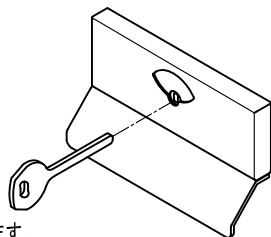
施工後は、非常解キーと共に本紙を施主様にお渡し下さい

## 非常時のスライドラッチ取扱い方法

### 非常解の方法

非常解キーを図のように表示器中央の穴に挿入し、左右どちらの開き方向でも時計回りにキーを回して下さい。

※非常解キーは無くさないようお願い致します。



ラッチが解錠方向に作動し、受(エッジ)から外れ、扉を開放することが出来ます。

